



令和8年度

キッズプロジェクト事業 参加者募集

「やってみたい！」を思いっきり
体験する夏休みに！

参加
無料

7/28 火 8/4 火
8/5 水 8/7 金

9:30～11:30（受付9:15）

会場：つくば市総合教育研究所

講座1 プログラミング講座 7/28 (AkaDako活用体験)

対象：「小学生プログラミング大会茨城県大会2026」
に応募を希望する小学5・6年生（10名）

内容：プログラミング教材AkaDakoを活用して身の
まわりの課題を解決し「こうなったらいいな」
のより良い「みんなのみらい」を表現する。

持ち物：学習者用端末、筆箱、水筒
上履き

※講座後、ご家庭で作品を完成させ、
添付資料の「小学生プログラミング大会
茨城大会2026」に応募することができます。



講座2 プログラミング講座 8/4 (ドローン講座)

対象：小学3・4年生（20名）

内容：プログラミング教材を活用して、ドローンの
動きのプログラムを作成し、操縦体験をする。

持ち物：筆箱、水筒、上履き



講座3 英語でコミュニケーション 8/5 ALTと楽しく遊ぼう！

対象：小学1・2年生（30名）

内容：ALTとのゲームやコミュニケーションを通して、
簡単な英語に親しむ。

持ち物：筆箱、水筒、上履き



講座4 プレゼンテーション講座 8/7 生成AIを上手に使おう！

対象：小学3年生～6年生（20名）

内容：小学生でも利用できる画像生成AIや文章生成AI
を使い、「未来の街（仮）」を考え、プレゼン
を行う。

持ち物：学習者用端末、
筆箱、水筒、上履き



7/4
申込開始

申込期間（7月4日（土）～12日（日））に、保護者の方がQRコード
またはURLから申込みください。https://forms.office.com/r/UVCmc8XSHr
申込多数の場合は、抽選になります。抽選結果は7月18日までにお知らせします。
参加は無料です。参加する場合は、必ず保護者の方の送迎をお願いします。
住所：つくば市大形1333-1 問い合わせ：029-867-1080（平日8:30-17:15）



未来を創る！

主体的・対話的

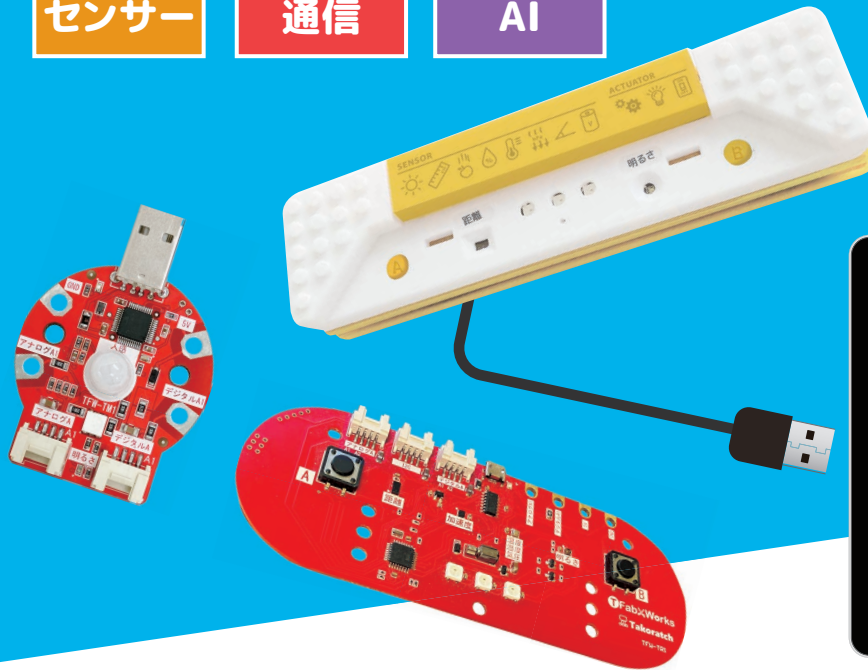
新プログラミング教材

AkaDako

センサー

通信

AI



▲課題解決プログラミングカード



探究

STEAM

カードの組み合わせでアイデアを形に

課題解決プログラミングカードの裏には
プログラミングのしかたを掲載



カードの裏面



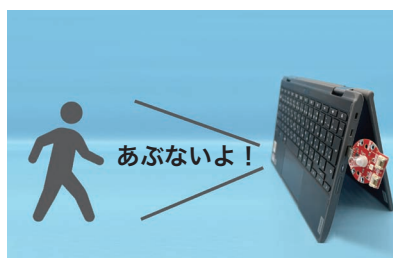
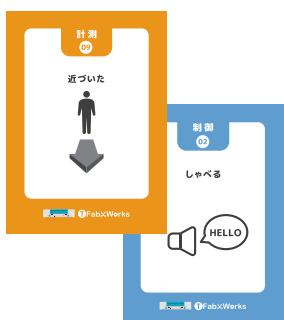
指導用・授業用スライドも充実

予想1 キッチンタイマーに使われていそうな、計測カードと制御カードの組み合わせを考えてみよう！



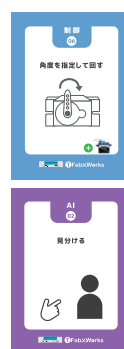
→考えたら、次ページの組み合わせ例を見てみよう！

センサーアプリが作れる



視聴覚障害者向け安全装置

AIアプリが作れる

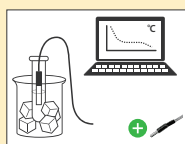


分別装置

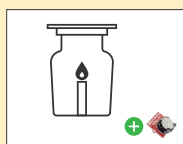


生成AI

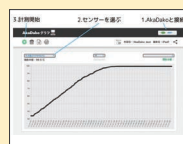
オフィシャル教材集にはプログラミング以外の教材も充実！



小4 理科
すがたをかえる水



小6 理科
物の燃え方



全学年 理科
グラフ



小4 図工
イルミネーション

AkaDakoの学習活動例

01

AkaDakoをさわってみよう！



所要時間 (1～2単位時間)

センサー（温度・湿度・気圧・明るさ・距離・加速度・etc）がどのように反応するのかを体験します。

アクチュエーター他（LED・振動モーター・制御スイッチ）がどのように動くかを体験します。



明るさの値の変化を確認

02

課題解決を練習しよう！



所要時間 (1～2単位時間)

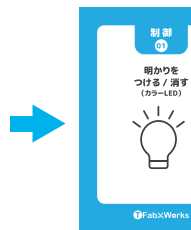
課題解決カードを使い、予め用意された課題についてセンサー・アクチュエーターを組み合わせることでScratchで課題解決を行います。



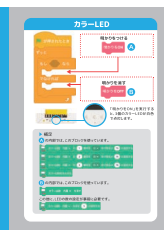
課題カード



計測カード



制御カード



プログラミングのスキルがこれからの生徒でも、課題解決カードの裏側の通りに作るだけで作品を完成させることができます。

03

困りごとを解決する製品を作って発表しよう！（班活動）

- 1 探究課題について情報を集め、整理・分析をする。
- 2 課題を解決できそうな製品・システムを考え、製品仕様書を作成する。
- 3 製品仕様書を発表し、他の班からもアドバイスをもらう。
- 4 作業分担（プロデューサー・プログラマー・ホームページデザイナー・カメラマン・YouTuber・他）を決める。
- 5 製品を開発し、ホームページを作成、YouTuberが製品紹介を行い、カメラマンがそれを撮影する。
- 6 製品発表を行う。



害獣被害対策製品



茨城新聞創刊 135 周年記念



ユードムチャレンジカップ

全国
選抜

小学生 プログラミング大会 茨城県大会 2026

テーマ ▶ みんなの未来

こんな未来になったらいいなと思うユニークな想像力を武器に、
一歩踏み出して応募してみよう！

応募期間: 2026年7月1日(水)～9月30日(水)

1次審査: 2026年10月下旬 書類審査

決勝大会・表彰式: 2026年12月19日(土)

プレゼンテーション(水戸市民会館ユードムホール)

※決勝大会・表彰式は動画投稿サイト「Youtube(ユーチューブ)」でライブ配信を予定しています。

01

**全国で茨城県が
応募者最多！**

全国で開催される都道府県大会の中で、2025年度大会は茨城県が応募者最多。小学校の1クラス全員での応募などもあります。

02

**アイデアだけでも
応募可能！**

プログラミング作品をまだ作れない方でも大丈夫！こんな未来になったらいいなと思うアイデアだけでも応募できます。

03

**参加費無料！
参加者全員に特典あり**

参加された皆さん全員に記念品と賞状をプレゼント。また、学校名やお名前が茨城新聞紙面に掲載されます。

お問い合わせ

茨城新聞社営業局事業部 TEL310-8686 水戸市笠原町 978-25
茨城県開発公社ビル

TEL029-239-3005 FAX029-301-0361

詳細は裏面へ

応募について

応募資格

茨城県在住、または茨城県内の小学校・義務教育学校に所属する6歳以上12歳以下(2026年4月1日時点)の小学生

応募規定

未発表の作品に限る。個人または団体、1人(団体)1作品。団体作品は1チーム2人以上4人以内とする。

応募方法

特設サイト「全国選抜小学生プログラミング大会茨城県大会」から専用フォームで申し込む(下部二次元コード)。または、茨城新聞ウェブサイト(公式サイト)から申込書をダウンロードしメールか郵送、FAXで申し込む。

表彰

特別賞 8作品

●茨城県知事賞 ●茨城県教育委員会教育長賞 ●ユードム社長賞 ●茨城大学長賞
●げんでん財団理事長賞 ●ひと・まちなっとわーく賞 ●茨城新聞社長賞 ●茨城新聞創刊135周年記念賞
<各1作品>

優秀賞:13作品

団体特別賞:数校

アイデア賞:数点

みんなの미래賞

2025年度大会の作品例 テーマ:みんなの미래

前回大会は環境問題、地元の伝統、災害対策、勉強お助けや暮らしに役立つアイデアなどの内容で応募されています。



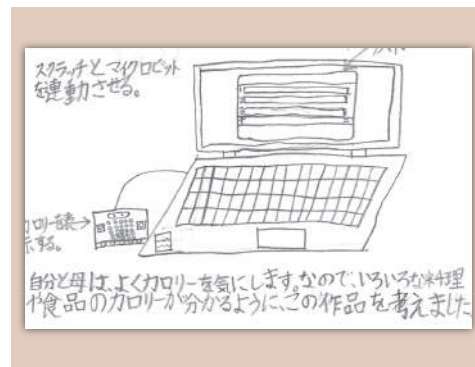
茨城県知事賞受賞作品

エコバランサー ～未来の地球を守れ～



優秀賞受賞作品

未来の電子楽器



アイデア賞受賞作品

食品カロリーリスト

決勝大会審査員



毛利 靖

(茨城大学教育学部教授)



森 淳一

(ユードム代表取締役社長)



渡辺 勝

(茨城新聞社代表取締役社長)

全国大会について

茨城県知事賞の受賞者が全国大会出場

【実施日】2027年3月7日(土)

【会場】品川インターシティホール
(東京都港区港南2-15-4)

主催 茨城新聞社、全国新聞社事業協議会
後援 茨城県、茨城県教育委員会、茨城県学校長会、LuckyFM茨城放送
特別協賛 ユードム、国立大学法人茨城大学
協賛 (公財)げんでんふれあい茨城財団、NPO法人ひと・まちなっとわーく
協力 茨城新聞茨城会、茨城県牛乳普及協会
茨城県立水戸工業高等学校、茨城県立IT未来高等学校

大会に関する詳細や
応募については
こちらの特設サイトを
ご覧ください

